

腎生検データ

慢性腎炎、頻回再発型ネフローゼ、ステロイド抵抗性ネフローゼ、膠原病、急性腎不全などを中心に年間約 40 名の方に実施しています。

原則として乳幼児は全身麻酔下で、学童以上は局所麻酔を用いて行っています。

腎生検のみを目的とした検査入院の場合はクリティカルパスを導入し、安全でスムーズな検査を心掛けています。(※緊急の腎生検は随時実施しています。)

検査実施件数と疾患名（病理診断）は下記の通りです。

年	実施件数（名）	年	実施件数（名）
2000 年	29	2008 年	33
2001 年	24	2009 年	33
2002 年	22	2010 年	37
2003 年	25	2011 年	48
2004 年	27	2012 年	38
2005 年	20	2013 年	34
2006 年	26	2014 年	30
2007 年	23	2015 年	33

疾患名	人数（人）
微小変化型（ネフローゼ症候群など）	159
IgA 腎症	140
紫斑病性腎炎	85
ループス腎炎	19
膜性増殖性腎炎	11
アルポート症候群	11
膜性腎症	8
巣状分節性糸球体硬化症	10
管内増殖性腎炎	7
血栓性微小血管障害	3
基底膜菲薄化症候群	3
半月体形成性腎炎	2
Oligomeganephronia	3
非 IgA メサングウム増殖性腎炎	3
尿細管間質性腎炎	1
急性尿細管壊死	1
その他	16